

経済レポート

令和3年6月29日 2838号
(昭和39年4月22日第三種郵便物認可)

2021年
〈火曜日発行〉 6/29

令和3年6月29日
2838号 (第三種郵便物認可)

経済レポート

創立60周年 女性活躍をさらに推進 社名を「ひろしま管財」に変更

8月に創立60周年を迎える広島管財^株(中区大手町5-7-17、川妻利絵社長)は、7月1日付で社名を「ひろしま管財^株」に変更する。

社名変更と同時にロゴも一新。社名ロゴは女性らしいエレガントで凛とした書体を採用し、今後さらに女性が活躍していく企業であるという思いを込めた。ロゴマークは「感謝」や「不変」を花言葉とするカンパニユラをモデルに、顧客と企業に見立てた二輪の花が寄り添いながら同じ方向を向く姿勢を表し、一筆書きで人と人の繋がりを表現した。
昨年から社名変更を

計画した川妻社長^{II}写真^{II}は「先人に敬意を払って呼び方は変えず、女性が管理職・社員含めて半数を超えた社内状況に合わせて、女性の優しさや柔らかさを見た目で感じられるひらがなにした」



と話す。名刺やユニフォームをスタイリッシュに変え、来月には4階会議室もカラフルにリニューアルする予定。

川妻社長の祖父が昭和36年に設立した同社は、当地におけるビルメンテ

ナンス業の先駆けとして業務展開。第1号の取引先は^株中国放送で、広島テレビ放送^株は開局から取引している。川妻社長は平成17年に就任し、コーポレートスローガンに「ありがとうがいつぱいの総合ビル管理」を掲げて「ありがとう経営」を推進。これまで新たに、セコム^株(東京都)との業務提携、ハウスクリーニング・整理整頓収納等のLaPica事業部立ち上げ、(一社)整理整頓マイスター協会設立、外国人技能実習生受け入れ、健康経営など、時代の流れや市場のニーズに応じて取り組んできた。川妻社長は「弊社は様々な仕事を通じて人を育てる会社を目指している。歴史が築いた基盤に感謝し、新たな気持ちで頑張っていきたい」と誓った。